

パーム油の生産量を少しでも減らし 森林破壊を減らす

パーム油とは

パーム油とはアブラヤシという木の实を絞った植物油です。種を植えてから3年ほどで収穫できるようになります。

1年を通じて生産量が多く、価格も安く、使いみちも多様です。パーム油はわたしたちの日常生活を支える優秀な植物油です。でも良いことづくめではありません。なぜならパーム油の生産増加は、熱帯雨林の減少と直接関係しているからです。



上昇を続けるパーム油の生産量



今後の予想
2010年~2030年
約3倍
に増加



パーム油は一年で約7000万t生産されていて他の油より生産量がおおく色々なものに使われています

パーム油は年々生産量が増えていて2010年~2030年の20年間でパーム油の世界の生産量が約3倍になることが見込まれています

なぜパーム油が沢山生産されるのか

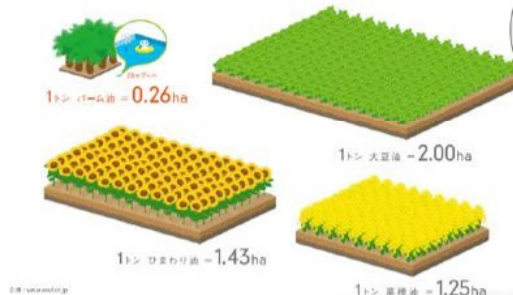
他の油より少ない油で出来ているからです

他にも、

固めても溶かして使える万能な油だから!!

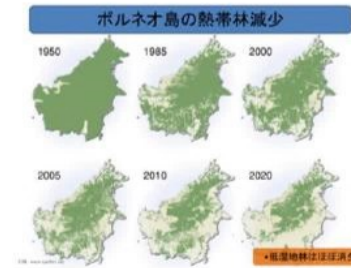
お菓子などに入れるとなめらかな食感になったり揚げ物どだとサクッと仕上がる特徴があります

パーム油は一年で一人4キロも食べているとか...



パーム油の生産が増えると森林破壊につながったり地球温暖化にも繋がったりもします

パーム油が生産されるボルネオ島という所では85%も残っていた熱帯雨林が2010年には、60%も減少していて今では、**わずか5~10%ほどしか残っていません。**



このままパーム油の生産が増えるとそこを住処にしている野生動物なども絶滅してしまう可能性があります。そしてパーム油は人間にも被害をもたらします。

まとめ

みんなが知らないうちに使っているパーム油だけパーム油は食べ物や、洗剤などに使われていて生産が止まってしまうと私たちの暮らしにすごく影響し、暮らすのがとっても大変になってしまいます。パーム油の代わりに使える油を使ったとしても他の油は1トン生産するだけで沢山の土地が必要になり、逆に森林破壊を起こしてしまう可能性があります。

カールというお菓子では、油を使わず作られています。なので、他の物も油を使わなかった、少ししか油を使わないなど工夫したらいいのかなと思いました。このような感じでパーム油をあまり使わないなどして、パーム油の生産量を少しでも減らして森林破壊や地球温暖化を防げたらいいなと思いました！

「バイオマス発電における食用パーム油の利用(仮)」地球・人間環境フォーラム 飯沼佐代子

<https://www.npobin.net/research/data/161124linuma2.pdf>

パーム油について調べた理由
お菓子や食べ物を調べているときに袋の後ろに書いてある「植物油」が気になって調べたことがきっかけです。

あぶない油の話 パーム油のことを知るサイ

ト <https://plantation-watch.org/abunaiabura/>

パーム油私たちの暮らしと熱帯林との破壊をつなぐもの

wwf.or.jp/activities/basicinfo/2484.html?gclid=EAIaIQobChMIwq_HouKm7gIVR05gCh2NCANTEAAYASAAEgK7p_D_BwE

ふりかえり

まさか、パーム油がこんなに身近にあってこんなに大変なことが色々起きているなんて思ってもいませんでした。これからは、油を大事に使いたいなと思いました。

